

2025年7月31日

あいの家にぎわいハウス市民共同発電所の完成報告

あいの家にぎわいハウス市民共同発電所プロジェクト
特定非営利活動法人東吉野村まちづくりNPO 理事長 辻本 恵則
特定非営利活動法人サークルおてんとさん 理事長 清水 順子

昨年9月より、あいの家にぎわいハウス（東吉野村木津173番地）の屋根に、市民の寄付による太陽光市民共同発電所を設置するため、「あいの家にぎわいハウス市民共同発電所プロジェクト」を進めてまいりました。6月29日の開所式&市民共同発電所完成を祝う会（点灯式）には132名のご出席を頂き、にぎやかに喜びを分かち合い、お祝いをすることが出来ました。またご寄付をされた方のお名前がにぎわいハウスの玄関内の壁に記されました。

決算を終えましたので、以下の通りご報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。記念のあいの家ロゴマーク付きオリジナルマイバッグを同封いたします。

1. 完成した市民共同発電所設備

太陽光発電設備8.01kW（予想年間発電量9453.79kWh）	蓄電池10.0kWh
CO ₂ 削減効果 年間3961.1kg-CO ₂	
「関西電力CO ₂ 排出係数 0.419kg-CO ₂ /kWh 2023年度実績」を基に算出しています。	
蓄電池の運用によって、より効果的な削減策をめざします。	

2. 発電量

まだ開所したばかりですので使用量は不明ですが、年間9453.79kWhの発電量は、一般家庭の約2.38世帯分の消費電力を発電することになります。

（一般家庭では1年間に3,959kWh消費しているといわれています。
*環境省「令和4年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査 資料編（確報値）」より）

3. 収支報告

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
一般寄付 122名（含む6団体）	1,094,000	発電システム（太陽光発電、蓄電池）工事一式 含む消費税	3,256,000
おてんとさん支援金	200,000		
奈良県補助金	1,506,000	事務経費（祝う会、プロジェクト運営費等）	144,000
再エネ協同基金助成金	40,000		
東吉野村まちづくりNPO自己資金	560,000		
合計	3,400,000	合計	3,400,000

開所式&市民共同発電所の完成を祝う会（点灯式）開催報告

東吉野村村長水本実様、東吉野村議会議長丸井雅弘様、日本財団福田英夫様、西本設計西本成志様、山本工務店山本吉治様、奈良県脱炭素・水素社会推進課長芳川一宏様、ほかご来賓の皆様、ご寄付を頂いた方々、あいの家利用者や職員、サークルおてんとさん、ならコープ、協同福祉会、村内や村外からも132名のご出席を頂き完成を祝いました。

施設建設にご協力いただいた皆さまからのお祝い挨拶のあと、奈良県の芳川様からは環境と福祉の協働事業でもあり災害に強い施設であることをご紹介いただきました。市民共同発電所の経過報告とともに、設備を寄贈する皆さんからの「地球温暖化を防ぎたい」想いをお伝えしました。点灯式、記念撮影、ライブコンサートを聞きながらの柿の葉寿司の昼食と、ならコープからのキッチンカーや移動店舗のご協力もいただき、温かい雰囲気の中、式典が終了しました。



にぎわいハウス
開所式&市民共同発電所完成を祝う会

記念撮影



点灯の瞬間



屋根



古民家の木材を再利用



付者名



点灯スイッチ

パワコンと蓄電池

クラウドファンディングの東屋